

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成24年6月5日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

### 発 表 事 項

1. 「スマイルエンジン山形」運営スタッフの学生を表彰します
2. 独立行政法人 放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院に  
医師を派遣
3. 山形大学専用シャトルバスが新しいデザインに生まれ変わります
4. 公開講演会「遠野はくぶつかん物語～まちづくりと文化財レスキュー」を  
開催します

### お 知 ら せ

1. 山形大学テニュアトラックシンポジウムの開催
2. やまがた夜話 - 美術品・文化財を探訪する - の開催
3. 大学コンソーシアムやまがた 合同企業説明会の開催
4. グローバル研究会「転換期にある地域の活性化とまちづくり」の開催
5. 宇宙最前線講演会「アンデスの人々は星をどう見ていたのか？」の開催

(参 考)

次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成24年6月19日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成24年6月5日  
山形大学



## 「スマイルエンジン山形」運営スタッフ学生を表彰

平成23年5月から開始した日帰り復興支援バス「スマイルエンジン山形」運営スタッフ学生の活動報告会および学生表彰を実施します

山形大学の学生と東北芸術工科大学の学生が中心となり活動を続けてきた日帰り復興支援バス「スマイルエンジン山形」は、平成23年5月4日の運行開始からこの1年間で41回運行し、学生・教職員のほか他大学や一般市民を含めて、総数1633名が乗車しました。

参加者は、石巻市を中心とした被災地において、側溝のヘドロ出しや小学校のグラウンドの整備、工場・農地・個人宅のがれき撤去等のほか、がれきの中から見つかった写真の洗浄、仮設住宅に住んでいる方々との交流、復興支援イベントの手伝い等、さまざまな支援活動を行いました。

運行開始からちょうど1年を迎えた平成24年5月5日に、定期便の運行は終了しましたが、今後も継続して随時運行していく予定です。

### 活動報告会および運営スタッフ学生表彰の実施

1年間の活動を振り返り、「スマイルエンジン山形」運営スタッフ学生代表から山形大学・東北芸術工科大学の両学長へ、活動報告をおこないます。

活動報告終了後、山形大学・東北芸術工科大学の両学長の連名により、運営スタッフ学生全員へ、感謝状を贈呈します。

日時：平成24年6月15日（金）11時00分～

場所：山形大学事務局3階 第1会議室（山形市、小白川キャンパス）

参加者：山形大学長、東北芸術工科大学長、

「スマイルエンジン山形」運営スタッフ学生

活動報告者：熊谷 周三（山形大学）、鳥越 渚（東北芸術工科大学）

（「スマイルエンジン山形」に関するお問い合わせ）

東北創生研究所 教授 平尾 清

TEL：090-8494-4244

e-mail：goodhope@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

（「活動報告会」に関するお問い合わせ）

総務部総務課（総務担当）

TEL：023-628-4006

e-mail：somsomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成24年6月5日  
山形大学

## 独立行政法人 放射線医学総合研究所

### 重粒子医科学センター病院に医師を派遣

山形大学医学部は重粒子線がん治療施設設置の準備の一環として、独立行政法人 放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院に放射線治療医師1名を派遣しました。

山形大学医学部は協力協定に基づき、独立行政法人放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院（センター長：鎌田正）に、放射線治療医師1名（准教授：野宮琢磨）を派遣しました。

重粒子医科学センター病院及びHIMACによる重粒子線がん治療は、治療方法・適用範囲・照射技術に関して世界の最先端をいくものであり、同所における放射線治療医師の研修は必要不可欠であると考えます。

本年8月から、さらに1名の放射線治療医師を派遣予定です。

今後も技術習得を目的として、医師・診療放射線技師・看護師・物理系研究者等の研修を続けていきます。

#### 備考

- (1) 派遣者 准教授：野宮琢磨
- (2) 期間 平成24年6月1日より3年間
- (3) 目的 重粒子線がん治療に関する技術習得のため

（お問い合わせ）

山形大学 重粒子線がん治療施設設置準備室 河野  
023-628-5404（代表）

平成24年6月5日  
山形大学

## 山形大学専用シャトルバスが 新しいデザインに生まれ変わりました。

平成20年11月から運行している山形大学専用シャトルバスが、学生から募集した新デザインにリニューアルし、6月11日(月)より運行いたします。

### 1. シャトルバスの概要

本学小白川キャンパスでは、4,000人超の学生が学んでおりますが、通学の利便性を図り、荒天、降雪時における通学上の安全を確保するため、シャトルバスの運行を始めました。

### 2. 目的

シャトルバスのリニューアルに伴い、本学が目標として掲げる「学生が主役の大学創り」の観点から、学生がシャトルバスのデザインを行い、学生のデザインで「山形大学」を今まで以上に地域にPRしていくことを目的としました。

### 3. 概要

昨年度末に本学学生からデザインを募集し、6点ほど応募がありましたが、今回採用されたデザインは、山形大学の中央にあって、歴史を見守ってきた銀杏が元になっています。これからも山形大学の発展や学生の活躍を優しく見守ってほしいというコンセプトになっています。

#### 受賞作品

別紙のとおり(イメージ)

#### 受賞者

地域教育文化学部 生活総合学科食環境デザインコース4年 遠藤真奈美さん

#### 表彰式

日時：平成24年6月11日(月) 12:00~12:30

場所：シャトルバス停留所(雨天時：事務局3階第1会議室)

(お問い合わせ) 小白川キャンパス事務部  
学生課学生企画・課外活動担当  
( ) 023 - 628 - 4133



専用 山形大学シャトルバス



山形230  
あ 71-51





専用 山形大学シャトルバス

山形大学

山形 230  
あ 71-51





A side-view photograph of a green bus parked on a snowy street. The bus features a pattern of light green ginkgo leaves on its lower half. The text 'amagata univ.' is printed in white on the side of the bus, accompanied by a small white ginkgo leaf icon. The background shows a grey building and utility poles under an overcast sky.

 amagata univ.





専用 山形大学シャトルバス

625

Yamagata  
University



平成24年6月5日  
山形大学

## 公開講演会 遠野はくぶつかん物語 ～まちづくりと文化財レスキュー～を開催

東日本大震災で被災した文化財はどのようにして救われたのか？

文化財レスキュー活動の先頭に立って活躍された遠野市立博物館学芸員の前川さおりさん（本学出身）をお招きして、じっくりとお話をうかがいます。

「遠野物語」の里にある遠野市立博物館は、地域に根ざした博物館として、いま最も注目を集めている博物館です。また、昨年の中日本大震災の際の文化財レスキュー活動の拠点としても、大きな役割をはたしました。

このたび、本学人文学部出身であり、遠野市立博物館学芸員としてこれらの活動を先頭に立って進めてこられた前川さおりさんをお招きして、講演会を開催するはこびとなりました。

地域における博物館の役割とは何か？東日本大震災で被害にあった文化財はどのように救済されたのか？その最前線で活躍されている方のお話をうかがう貴重な機会です。ふるってご参加ください。

講師：前川 さおり氏（遠野文化研究センター 調査研究課 主査兼学芸員）

日時：2012年6月16日（土） 14:30～17:00

会場：山形大学人文学部1号館205教室（山形市小白川町1-4-12）

入場無料、事前申込不要

（お問い合わせ）

人文学部 准教授 三上喜孝

（ ）023-628-4244

# 遠

# 野

2012年度山形大学歴史・地理・人類学研究会 公開講演会

## はくぶつかん

# 物

# 語

### まちづくりと文化財レスキュー

「遠野物語」の里にある遠野市立博物館は、地域に根ざした博物館として、いま最も注目を集めている博物館です。また、昨年の東日本大震災の際の文化財レスキュー活動の拠点としても、大きな役割をはたしました。

このたび、本学出身であり、遠野市立博物館学芸員としてこれらの活動を先頭に立って進めてこられた前川さおりさんをお招きして、講演会を開催するはこびとなりました。

地域における博物館の役割とは何か？東日本大震災で被害にあった文化財はどのように救済されたのか？その最前線で活躍されている方のお話をうかがう貴重な機会です。どうかふるってご参加ください。

**講師：前川 さおり氏**

(遠野文化研究センター 調査研究課 主査兼学芸員)

**日時：2012年6月16日(土) 14:30～17:00**

**会場：山形大学人文学部1号館205教室**

(山形市小白川町1-4-12)

**※入場無料、事前申込不要※**

主催：山形大学歴史・地理・人類学研究会、山形大学人文学部

問い合わせ先：山形大学人文学部 三上 喜孝

(023-628-4240、mikami@human.kj.yamagata-u.ac.jp)

<左写真>

遠野文化研究センターが釜石市役所付近のガレキの中から発見し、持ち主をさがしていたところ、釜石市の「只越虎舞」の頭の一つで、「次郎」と名づけられていたものであることがわかりました。三陸に生きる人びとの精神文化のシンボルとして、これからも伝えられていくことでしょう。





# プレス通知資料（概要）

---

平成24年6月5日  
山形大学

## 1. 山形大学テニュアトラックシンポジウムの開催

（概要） 山形大学では、科学技術振興機構（JST）の支援により、優秀な若手研究者をテニュア・トラック教員として採用し、世界的研究拠点形成の中核となる人材を育成しています。

このたび、理学部のテニュア・トラック教員らが中心となって企画したシンポジウムの開催についてご案内いたします。

日時：平成24年6月29日（金）山形大学理学部にて（小白川キャンパス）

・講演会 12:50～16:25 S401教室（先端科学実験棟4階）

・ポスター発表 16:30～17:20 13番教室（1号館1階）

対象：学生・教職員・一般市民

参加費：無料

〔詳しくは、別添の資料をご覧ください〕

## 2. やまがた夜話 - 美術品・文化財を探訪する - の開催

（概要）「大学コンソーシアムやまがた」では「もう一つの人づくり」を実現するため、「山形県の人・モノ・地域作り」をテーマにそれぞれの得意分野で活躍している第一人者の目線で皆さまにわかりやすくお話ししており、6月は、「美術品・文化財を楽しむ」をテーマに4回シリーズで開催します。

各回18:30～19:30まで、会場はゆうキャンパス・ステーション（山形市：山形むらきさわビル1階）です。参加費は無料で、高校生・学生・一般が対象です。

〔詳しくは、別添の資料をご覧ください〕

## 3. 大学コンソーシアムやまがた 合同企業説明会の開催

（概要）大学コンソーシアムやまがたに加盟する大学、短期大学等の平成25年3月卒業・修了予定学生及び卒業後1年以内（平成24年3月卒業）の既卒者の、県内及び東北地方の企業への就職活動を支援することを目的として、各大学等の求人情報を共

有した大学コンソーシアムやまがた主催の合同企業説明会を開催します。

日 時：平成24年7月17日（火） 14：00～17：00  
12：30 ～ 受付を開始します。

場 所：山形テルサ（山形市双葉町1-2-3）

参加企業：県内企業を中心に宮城県等東北地方の企業、約35社を予定

対象学生：コンソーシアム加盟の全機関の平成25年3月卒業予定学生・卒業後  
1年以内（平成24年3月以降）の卒業学生についても対象とする。

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕

#### 4．グローバル研究会「転換期にある地域の活性化とまちづくり」の開催

（概要） 山形大学理工学研究科ものづくり技術経営学専攻もっとみらいコンソーシアム  
が主催する『転換期にある地域の活性化とまちづくり』をテーマとした研究会。

日 時：平成24年6月27日（水）14：00～15：30

会 場：山形大学工学部街中サテライト（ものづくり・ひとづくりキャンパス）

講 師：日本福祉大学大学院国際社会開発研究科准教授

明治大学公共政策大学院兼任講師 吉村 輝彦 氏

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕

#### 5．宇宙最前線講演会「アンデスの人々は星をどう見ていたのか？」の開催

（概要）アンデスの人々は星をどのように見ていたのか。現地調査の成果を交えて、人文学  
部の坂井正人教授がお話しします。

講演の後には、みんなでグランドに出てナスカの地上絵を再現します。

日 時：平成24年6月9日（土）14：00～17：00（13：30開場）

会 場：山形大学小白川キャンパス理学部大講義室

対 象：一般 入場無料、予約不要

〔 詳しくは、別添の資料をご覧ください 〕





平成24年度  
山形大学テニュアトラックシンポジウム

# ナノサイエンスによるグリーンイノベーション

平成24年6月29日（金）12：50～  
山形大学 理学部（小白川キャンパス）

講演会：S401 教室  
ポスター発表：13番 教室

・講演会（12:50-16:25）

- 12:50-12:55 オープニング
- 12:55-13:35 基調講演 中村 栄一（東大院理）
- 13:35-14:00 招待講演 増渕 雄一（京大化研）
- 14:00-14:25 招待講演 藪 浩（東北大多元研）
- 14:25-14:45 一般講演 横山 大輔（山形大院理工）
- 14:45-14:55 休憩
- 14:55-15:35 基調講演 北川 宏（京大院理）
- 15:35-16:00 招待講演 尾坂 格（広島大院工）
- 16:00-16:20 一般講演 栗原 正人（山形大理）
- 16:20-16:25 講評

・ポスター発表（16:30-17:20）

・懇親会（17:30-19:00）

シンポジウム実行委員会  
【委員会】金井塚勝彦、増原陽人、横山大輔、Sathish K. Sukumaran  
【事務局】〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12 山形大学理学部  
Tel/Fax: 023-628-4856（担当：金井塚）  
Email: kanaizuka@sci.kj.yamagata-u.ac.jp





# やまがた夜話



## テーマ 美術品・文化財を楽しむ

- 6月20日(水) 「山形県内文化財を探訪する」  
18:30～19:30 **渋谷 孝雄 氏**(山形県文化財保護推進課 副主任)
- 6月21日(木) 「山形県内の美術品を見る」  
18:30～19:30 **岡部 信幸 氏**(山形美術館 学芸課長)
- 6月28日(木) 「西洋美術の見方、楽しみ方」  
18:30～19:30 **元木 幸一 氏**(山形大学人文学部 教授)
- 6月29日(金) 「平安時代前期の仏像  
—立石寺毘沙門天像と平泉寺大日如来像—」  
18:30～19:30 **長坂 一郎 氏**(東北芸術工科大学芸術学部 教授)

**会場** ゆうキャンパス・ステーション  
(山形むらきさわビル1階)

**アクセス** 山形駅東口より徒歩1分

**対象** 高校生・学生・一般市民  
**入場無料** 定員:50名

**お申し込み** 電話又はチラシ裏面の参加  
申込書に必要事項を記入の  
上Fax, 郵送、メール等でお  
申し込みください。



主催

お申込み・お問合せ



大学コンソーシアムやまがた

大学コンソーシアムやまがた

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階  
TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820  
E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp





FAX:023-628-4820

大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加日に○をつけてください。 平成24年6月20日(水) 講師:渋谷孝雄 氏 平成24年6月21日(木) 講師:岡部信幸 氏 平成24年6月28日(木) 講師:元木幸一 氏 平成24年6月29日(金) 講師:長坂一郎 氏
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

【お申込・お問合せ先】

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

# 就活

新しい自分  
ここから始まる。

## 合同企業

## 説明会

大学コンソーシアムやまがた加盟機関の平成25年3月卒業・修了  
予定学生及び卒業後1年以内（平成24年3月以降）の卒業生対象。

開催日：**2012年7月17日火**

会場：**山形テルサ**

日程：  
■ 受付 12:30～ (3F アプローチ)  
■ 就職ガイダンス 13:00～13:45 (2F リハーサル室)  
■ 合同企業説明会 14:00～17:00 (3F アプローチ)

参加企業：山形県及び東北地方の企業(事務職・営業職採用の企業)

主催：大学コンソーシアムやまがた

後援：山形労働局・山形県

申込方法：7月10日(火)までに所属機関の就職支援担当課にお申し込み  
願います。参加企業については随時ホームページでお知らせし  
ます。企業の求人票は当日配付いたします。また、合同企業説  
明会についてのお問い合わせは所属機関の就職支援担当課窓口  
へお願いします。なお、既卒者の方は直接会場へお越し下さい。  
ゆうキャンパスURL(<http://unicon.kj.yamagata-u.ac.jp/>)

### 会場 ACCESS



お問合せ



大学コンソーシアムやまがた事務局(担当:鈴木・佐々木)

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



# 参加企業募集

人材発掘のチャンスです！  
企業PRのチャンスです！

ぜひ、ご参加おまちしております！

## 合同企業 説明会

2012年

7月17日 火

山形テルサ



大学コンソーシアムやまがた加盟機関の平成25年3月卒業・修了  
予定学生及び卒業後1年以内（平成24年3月以降）の卒業生対象。

■ 受付 13:00～ (3F アプローチ)  
■ 合同企業説明会 14:00～17:00 (3F アプローチ)

募集企業：山形県及び東北地方の企業

参加学生：事務職・営業職を希望する学生

主催：大学コンソーシアムやまがた

後援：山形労働局・山形県

参加費：参加費として3,000円いただきます。（当日会場にて）

申込方法：大学コンソーシアムやまがたのホームページより「7月合同企業説明会参加申込書」をダウンロードし、6月6日（水）から7月3日（火）までの間にメールにて、お申し込みいただきますようお願いいたします。ゆうキャンパスURL (<http://unicon.kj.yamagata-u.ac.jp/>)

お問合せ



大学コンソーシアムやまがた事務局 (担当: 鈴木・佐々木)

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階

TEL: 023-628-4842 FAX: 023-628-4820 E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



# グローバル研究会のご案内

## 転換期にある地域の活性化とまちづくり

日本福祉大学大学院国際社会開発研究科 准教授  
明治大学公共政策大学院 兼任講師  
吉村 輝彦 氏 博士（工学）

日本の地方都市では人口減少、少子高齢化、過疎化の問題などもあり、従来型の地域活性化の政策・方法を見直す時代に差し迫ってきた。地域開発やまちづくりの最新理論を基礎にして、先進的な事例を紹介しつつ、今後のあるべく地域づくりのあり方を具体的に提示する。特に山形県内の地域をいかにして活性化させるのかということ念頭に「参加型まちづくり」「場と縁のデザイン」「マネジメント」などをキーワードに議論を進める。

**日時:** 2012年6月27日(水) 14:00~15:30

**場所:** 山形大学工学部街中サテライト(ものづくり・ひとづくりキャンパス)

**住所:** 〒992-0039 山形県米沢市門東町3丁目1-47

※ 車でお越しの方は「平和通り」駐車場をご利用ください(終了後に駐車券をお渡しします)。

※ 研究会には興味・関心のある方はどなたでもご参加頂けます(事前申込制、先着45名)

**【主催】** “もっとみらい” コンソーシアム、NPO法人Y-MOTネットワーク

※ 本事業は米沢市の「緊急雇用創出事業の米沢市まちづくりサポート事業」からの支援を得て実施するものです。

**【申込方法】**裏面を記入のうえで、FAXまたはメールにてお申し込みください。



## グローバル研究会 申込用紙(FAX用)

**【申込先】もっとみらいコンソーシアム事務局**  
**FAX: 0238-26-3772 メール: motconso@ml.yz.yamagata-u.ac.jp**

**【申込期日】 2012年6月22日(金)**

ご所属(会社名)	
ご連絡先	〒
電話番号	
FAX番号	

氏名(ふりがな)	
氏名(ふりがな)	
氏名(ふりがな)	
氏名(ふりがな)	
氏名(ふりがな)	



FAX送信  
方向

**申込方法:上記を記入のうえで、FAXでお申し込みください。メールの場合は、上記内容を記載のうえで、記載アドレスまでお送りください。不明な点は“もっとみらい”コンソーシアム事務局(電話:0238-26-3622)までお問い合わせください。**

宇宙最前線講演会

# アンデスの人々は 星をどう見ていたのか？

2012.6.9 sat

講演：坂井正人 (山形大学人文学部教授)

山形大学小白川キャンパス  
理学部大講義室  
山形大学グランド



星空大好きなあなたに  
～宇宙と考古学が織りなす謎の世界～

みんなでグランドに出て地上絵を再現します！

...考古学遺跡と歴史遺産に関する現地調査より、マチュピチュ、ナスカの地上絵、チャンチャン、これらの遺跡を建設した人々は、熱心に星を観測していたことが分かっています。彼らは星をどのように見ていたのでしょうか。現地調査の結果を交えてお話ししたいと思います。

- ◆ 講演：坂井正人 (山形大学人文学部教授)
- ◆ 日時：2012年6月9日 (土)  
14:00～17:00 (13:30開場)
- ◆ 会場：山形大学小白川キャンパス理学部大講義室  
山形大学グランド
- ◆ 対象：小中高生・一般
- ◆ 入場無料：予約不要
- ◆ 主催：NPO法人小さな天文学者の会
- ◆ 共催：山形大学理学部
- ◆ 後援：山形新聞社 TUY テレビユー山形
- ◆ 問い合わせ先：shoten\_yamagata@yahoo.co.jp

ACCESS



小白川キャンパス(理学部) 大講義室 山形大学グランド  
駐車券有り(約30台分)



山形大学

<NPO法人 小さな天文学者の会>  
<http://astr-www.kj.yamagata-u.ac.jp/shoten/>

山形大学理学部

〒990-8550 山形県山形市小白川町1丁目4-12